



かけはし



CONTENTS ～目次～

- P2 ----- 事業報告・平成22年度収支決算
P3 ----- 花さかじいさん
・シリーズ 笛吹市を支えるボランティアさん
P4 ----- 東松島復興支援ボランティア報告
・笛吹市救援物資支援センター
・ボランティア活躍中

- P5 ----- 東日本大震災義援金
・ひとり親家庭交流事業
P6 ----- 訪問介護員養成研修(2級課程)募集
P7 ----- 社協のデイサービスはどんなところ？
P8 ----- ふえふき通信(家事教室レポート)
・お知らせ



発行 社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会

住所/〒406-0822 笛吹市八代町南917 電話/055-265-5182 FAX/055-265-5183

広報かけはしには、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

近年、笛吹市においても、少子高齢化、女性の社会進出、核家族化が進み、地域住民の家族構成が変化してきており、家庭や地域社会の相互扶助の機能が低下しております。この結果、制度で定められた福祉サービスでは対応できない1人暮らしのお年寄りや、支援を必要とする生活困窮者の増加をもたらしております。さらに当年度は、期末に東北地方太平洋沖地震に起因した原発事故で、被災者が笛吹市にも避難してきており、支援を必要とする人が増加いたしました。

このような環境下にあつて、地域福祉の担い手である笛吹市社会福祉協議会は「誰もが安心して暮らすことができる地域福祉の実現」のため、事業計画に掲げた諸施策を積極的に実施するとともに、住民の福祉意識を高め、福祉活動への参加促進を図る事業を実施いたしました。さらに地震の被災者対応では、笛吹市や、地域の皆様、ボランティアの皆様とともに積極的にかかわり支援して参りました。

また、組織運営では職員の意識を高めるための施策を行うとともに、自立的な活力ある職場を目指し、運営してまいりました。

主な事業の取り組み

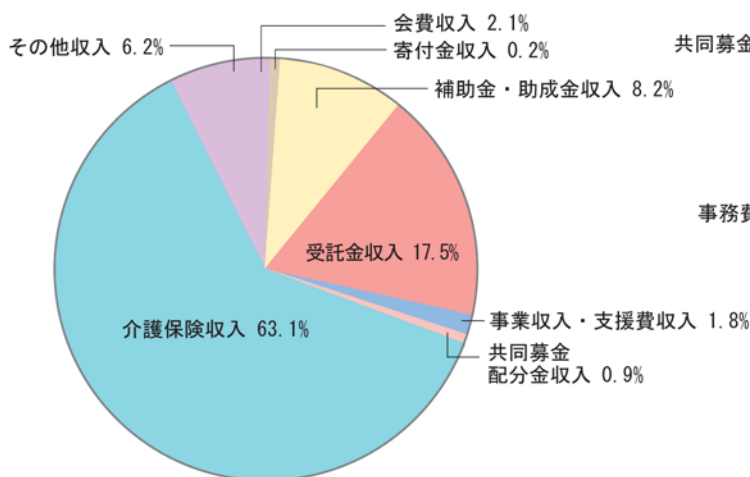
- 1 地域福祉活動計画の総合的推進
- 2 ボランティア・市民活動の充実
- 3 介護保険事業の経営安定とサービスの質の向上
- 4 地域活動支援センターの充実
- 5 指定管理施設の適切な管理・運営
- 6 内部管理の充実

平成22年度 事業活動収支決算

収入

(単位：千円)

項目	金額	比率
会費収入	17,743	2.1%
寄付金収入	1,503	0.2%
補助金・助成金収入	68,331	8.2%
受託金収入	145,162	17.5%
事業収入・支援費収入	14,766	1.8%
共同募金配分金収入	7,623	0.9%
介護保険収入	524,296	63.1%
その他収入	51,588	6.2%
計	831,012	100.0%

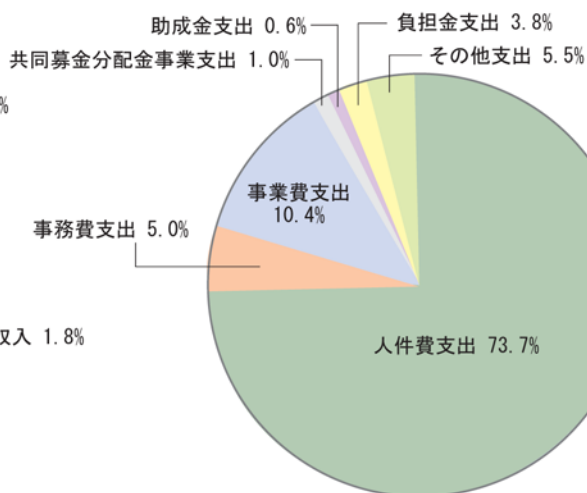


支出

(単位：千円)

項目	金額	比率
人件費支出	552,058	73.7%
事務費支出	37,191	5.0%
事業費支出	77,653	10.4%
共同募金配分金事業支出	7,323	1.0%
助成金支出	4,436	0.6%
負担金支出	28,598	3.8%
その他支出	41,478	5.5%
計	748,737	100.0%

当期活動収支差額 82,275



社協会費は下記の通りとなっております。

- (1) 普通会員 一世帯当たり1,000円 (各世帯)
- (2) 賛助会員 一口 2,000円 1口以上 (各種団体・篤志家・公役職関係者・学識経験者その他の個人)
- (3) 特別会員 一口 5,000円 1口以上 (篤志家・企業・個人会社・団体等)

前号の特別会費のお礼につきましては、1口5,000円以上のご協力をいただいた会員様のみ掲載させていただきました。

花さかじいさん

共催：石和ロータリークラブ
笛吹市社会福祉協議会

～笛吹のまちに花を咲かせましょう～



石和ロータリークラブから寄贈していただいたプランターに、地域の方（区役員・民生委員児童委員・老人クラブ・石和ロータリークラブ）と一緒に色の配置を相談しながらひとつひとつ大切に植えました。

今回植えた花のプランターは、八代町内の支所や交番・公民館や金融機関等地域の機関に贈らせていただきました。地域の方と一緒に、子ども達の健やかな成長を見守ってくれることでしよう。

平成23年5月19日、新緑がまぶしく輝く八代保育園の園庭にて、石和ロータリークラブと笛吹市社会福祉協議会が共催して「花さかじいさん」事業を実施しました。子どもと地域の大人が花を植える活動と一緒に行動することで、世代を超えた交流をし、地域のつながりを深めることが目的です。また、花を植えたり花を育てる活動を通して環境美化の心の育成を図ります。



ホームページに
もっと写真が載っているよ！

笛吹市 花さかじいさん

検索

シリーズ

地域住民の生活を支える

笛吹社協のボランティアさんの活動紹介

介護予防教室「やってみるじゃん」をやってみるじゃん 石和地区

東高橋区の介護予防教室「やってみるじゃん」は老人クラブの解散で、平成22年6月からやむなく休止していました。

継続を希望する区民もいたため、会場となる公民館の管理をしていただく方を探していたところ「私がやってみるじゃん」と名乗り出ていただいた方が、今回ご紹介する東高橋区の小林美好さんです。

平成22年9月から再開にこぎつけ、回を重ねながら区内の仲間の皆さんにも呼びかけていただき、今では大幅に参加者も増えて大盛況です。

お世話をいただく小林さんに感謝しつつ、みんなで楽しく賑やかに「やってみるじゃん」で「元気で転ばないおばあちゃん？」を目指しています。



小林さん



石原さん

黄色いエプロンがトレードマーク 八代地区

石原さんはさまざまなボランティアをされています。体操ボランティア、お弁当調理ボランティアなど。その中の体操ボランティアはシルバー体操指導員として、調理ボランティアはひまわりの会の会員として活躍中です。体操ボランティアは、八代町内のほか、町をまたぎ芦川町にも行って下されています。以前はデイサービスで踊りのボランティアもされていました。黄色のエプロンがトレードマークの石原清子さん、これからもよろしくお願いします！

御坂地区

かけはしの発送はボランティアさんに支えられています

ボランティアさんに広報「かけはし」を各地区組ごとに仕分けをする作業をして頂いています。当初、4・5人の活動でしたが、次第にボランティアさんの輪が広がり、今では約10名の方が活動されています。活動の後の一服は、笑いながら、話しながら、「笑顔いっぱい」で情報交換と交流の場となっています。



喜んでくれる人がいれば何かをしたい



～黙々と運んだヘドロの土嚢300個～

東松島の海岸から4～5kmの赤井地区に社会福祉協議会が運営するボランティアセンターのサテライトがある。1班6月1日(水)に25名。2班4日(土)に13名が当サテライトのマッチングにより個人宅の泥出しのボランティアに行った。今回は、特に2班の13名の活動について報告をする。

出発は3日(金)午後10時、東松島到着翌朝8時。9時から個人宅のヘドロ出しに向かう。13人は22歳から73歳のまさに老若男女。

Sさん宅のヘドロは30センチほど溜まっていた。シャベルですくい、土嚢につめる。それをリレーで、道路まで運び出す。その後きれいな水でデッキブラシをかけて、雑巾で拭きあげた。13人で、6畳と3畳ほどを仕上げるのに3時間がかかった。午後からは敷地内のヘドロ出し、午前と同じ作業を行った。ヘドロは臭くて、重い。とてもきつい作業だが、誰も「しんどい」とはいわない。時折聞こえる声は、土嚢を受け渡す際の声かけだけだ。

今回の参加者の中に娘と父がいた。「お父さん一緒に行こうよ」と娘に誘われた父は建物診断士だった。父は、仕事としてではなく、娘とのヘドロ出しに参加した。そんな13人の参加のきっかけは様々だが、「早く普通の生活をしていただきたい」の一心でのヘドロ出しだった。

一人ひとりの思いを拾った。「自己満足かもしれないが何かしたい」「人の力だって馬鹿にならない、例え小さい力でもチリも積もれば山となる」「自然の力には負けない」「継続した支援が必要」「自分に降りかかったらと思うと居

ても立っても居られない」「たくさんのお金は出せなくても、自分が黙々と身体を動かすことで変わっていく」

災害は日頃の備えと、普通の生活を取り戻したいという本人達の強い思いが重要である。それには地域住民の協力、加えてボランティアの支援が重要ということを感じた。

社協は被災した際には、ボランティアセンターを運営し、被災者の「普通の生活」を取り戻すための支援をしている。また、日常は「地域力についての啓発」や「災害ボランティアの養成」などを行っている。

社協は一人ひとりの地域生活を支援していきます。

笛吹市社会福祉協議会 荻野 陽子



笛吹市救援物資支援センターボランティア活躍中！

被災者を支えている笛吹社協とボランティアさんの活動報告

笛吹市社会福祉協議会では救援物資支援センターを通じて、現地被災者のための救援物資の集積と市内避難者への物資の提供を行っています。4月5日に開設以来、センターを利用した世帯延べ260世帯。物資提供者570名(5月31日現在)。被災者の生活を支えるために、ボランティアさんと共に運営を行っています。

6月からは、月・水・金曜日の午前中の開設となりましたが、センター内は、ボランティアさん達の活気が満ち、物資支援に併せて、交流・連携・つながり・笑顔といったキーワードに至る場面を感じ取れます。そうした雰囲気づくりに精力を傾けてくださっている方々が、ボランティアリーダーです。各曜日の担当リーダーを担う「ゴールデンチーム」とも言うべき、ボランティアリーダーは、被災者・市民・ボランティアさん達のことを真剣に考え、日々奮闘されています。皆さまもぜひ、センターに足を運んでいただき、被災者の方々に併せて、ボランティアさん方にエールをお願いいたします。



ゴールデンチームのご紹介

ボランティアリーダー代表 大竹 茂

各ボランティアリーダー 神宮司 正人・志村 幸太郎・岩内 一郎

川口 勝彦・葭沢 一正・馬場 武夫・和泉 正江



●お問い合わせ先 笛吹市救援物資支援センター

場所：笛吹市役所春日居支所北別館 TEL:0553-26-3512

●ボランティアについてお問い合わせ先 笛吹市社会福祉協議会(本所) TEL:055-265-5182

東日本大震災 義援金

山梨県共同募金会笛吹市支会

笛吹市社会福祉協議会の窓口で多くの義援金が集まりました

2,484,200 円

平成23年
6月10日現在

支援物資についても
3月から皆様の多大な
ご協力・ご提供をいただき
感謝しております。

義援金受付 9月30日(金)まで

『東日本大震災義援金』寄付者一覧 (順不同) [平成23年4月12日~6月10日]

※ご記入いただいた個人情報は本会で適正に管理し、目的以外には使用いたしません。

※4月11日以前の受付分は、前号26号に掲載させていただきました。

■春日居

春日居信玄ロック隊 様 (春日居いきいき活動)
宮城弘治 様

■石 和

石和町四日市場区区長 渡辺孝 様
Music café buddy 様
笛吹市ビッグスターボウリング大会参加者一同 様
(株)SPC 様

■御 坂

笛吹スクエアダンスクラブ (山本昇造先生) 様

■芦 川

中芦川ひまわり会 様

■八 代

八代老連米倉支部明老会一同 様
八代町北22組 様

■一 宮

中尾老人クラブ松寿会代表 山下国昭 様
(有)田中電気 様
中尾区民一同 様
東原南北会 様
親友会代表 小沢弘道 様
北都塚区 様

笛吹市社会福祉協議会職員一同
理事・評議員一同

その他、匿名の方や直接募金をしていただいた方など、多くの方にご協力いただきました。



募集



羽田空港見学!



ひとり親家庭交流事業のお知らせ

市内に住む母子・父子家庭のみなさんで、「仲間づくり」「親子のふれあい」「情報交換の場」として1日楽しく過ごしましょう。

【日 時】平成23年 **9月17日(土)** 午前8時~午後5時(予定)

【行き先】羽田空港(日本航空整備工場)、科学技術館

※小学生以上の方は、保護者同伴で機体整備工場の見学をすることができますが
小学生未満の方は機体整備工場の見学ができませんのでご了承ください。

【対象者】市内に在住する母子・父子家庭

【定 員】90名(先着順)

【参加費】お一人様1,000円

【申 込】平成23年8月15日(月)~19日(金)

【受付時間】午前8:30~午後5:30
(土曜日・日曜日・祝祭日は除く)

★詳細や申請方法については、

社会福祉協議会HPや市の広報をご覧ください!

笛吹 社協

検索

この事業は、皆様からご寄付をいただいた
赤い羽根共同募金配分金を使用しています!



~お申し込み・お問い合わせ~

●笛吹市社会福祉協議会
地域福祉課
本所(八代)
: 055-265-5182

●各地域事務所
石 和 : 055-262-1267
御 坂 : 055-263-0848
一 宮 : 0553-47-2288
境 川 : 055-266-5911
春日居 : 0553-26-3667
芦 川 : 055-298-2170

冬は 富士急ハイランドへ行く予定 です。

※お申し込みは「羽田空港見学」と「富士急ハイランド」どちらかのみとなりますのでご了承ください。



訪問介護員養成研修(2級課程) (ホームヘルパー)

毎日の笑顔をつくり出す仕事
受講生募集

【対象者】 県内在住で講義及び実習に通学可能で、心身ともに健康な者、全日程受講可能な方

【募集定員】 20人(先着順)

【受講料】 50,000円 (テキスト代、実習費等含む)

【申込期間】 平成23年 **7月13日(水)～8月3日(水)**

【受付時間】 午前8時30分～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日は除く。)

【申込方法】 「訪問介護員養成研修申込書」に必要事項を記入の上申し込んでください。

申込書は笛吹市社会福祉協議会本所(八代)、石和・御坂・一宮・境川・春日居・芦川の各地域事務所の窓口もしくはホームページからダウンロードして下さい。お申し込みは直接上記窓口へお持ち下さい。

笛吹 社協

検索

*受講料は開講式当日に納入していただきます。なお開講式後に途中で辞める場合は返金いたしません。また申し込み締切日以後、開講式までに取りやめる場合は、テキスト代等準備したもののについては実費の負担をいただきます。

【研修日程】 平成23年 **8月29日(月)～9月30日(金)** のうち **20日間**
「講義」58時間 「実技」42時間 「実習」30時間 計130時間

8/29(月) [9:00-16:30]	9/7(水) [9:00-17:00]	9/20(火) [9:00-15:30]	9/28(水) [8:30-17:30]
8/30(火) [9:00-16:00]	9/9(金) [9:00-16:00]	9/21(水) [終日]	9/29(木) [8:30-17:30]
8/31(水) [9:00-17:00]	9/11(日) [9:00-16:00]	9/22(木) [終日]	9/30(金) [9:00-14:00]
9/2(金) [9:00-16:00]	9/12(月) [9:00-16:00]	9/24(土) [終日]	
9/3(土) [9:00-17:00]	9/13(火) [9:00-17:00]	9/26(月) [終日]	
9/5(月) [9:00-17:00]	9/14(水) [9:00-17:00]	9/27(火) [終日]	
9/6(火) [9:00-17:00]	9/18(日) [9:00-16:00]		

※9/21～27はいずれかの2日間をお選び下さい。

【会場】 八代福祉センター(笛吹市八代町南326-1)及び実習協力施設

【問合せ先】 社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会(地域福祉課) 電話 055-265-5182

*研修期日及び内容については、都合により変更になることがあります。

*申し込み人数が少数の場合は、取りやめる場合があります。

*この研修は、厚生労働省の「訪問介護員養成研修事業実施要綱」に基づき山梨県の指定を受けて行います。

●各地域事務所

石和：055-262-1267
御坂：055-263-0848
一宮：0553-47-2288
境川：055-266-5911
春日居：0553-26-3667
芦川：055-298-2170



「善意の寄付・寄贈」の御礼(平成23年4月から5月受付分)

4月1日 境川町手芸ボランティアの会様 5月19日 石和ロータリークラブ様
5月18日 千葉県市川市大洲 河野 仁様 協力いただきありがとうございます。

相川達也とギターを楽しむ会 ～10弦ギターによるクラシック曲とポピュラー曲～

【日時】 平成23年7月29日(金) 午後7時30分から

【参加者】 小学校高学年以上

【場所】 春日居あぐり情報ステーション

【入場料】 無料



社協のデイサービスはどんなところ？



檜峰(ひみね)通所介護事業所

〒406-0813 笛吹市御坂町上黒駒4709
TEL : 055-264-2434 FAX : 055-264-2434

今年もキレイだね～



毎年、御坂の藤園に
招待して頂いております。



管理者
中村さん



生活相談員
竹下さん

定員は15名で小規模では
ありますが、一人ひとりに合せ、
家庭的なサービスで
和気あいあいと
楽しくやっています！

檜峰デイサービスは上黒駒地区にあり、四季折々の景観を楽しむことができます。

庭には桜の木や家庭菜園があり、春は部屋から花見、秋にはサツマイモ掘りをし、庭で焼き芋をするなど、季節を感じる行事を行っています。また、毎月1回はお菓子作りなどのイベントも行っています！



家庭菜園



記者のひとりごと

自然が豊かで、アットホームな感じがして、楽しく楽しそうでした。

御坂(みさか)通所介護事業所

〒406-0805 笛吹市御坂町栗合87
TEL : 055-263-0848 FAX : 055-263-0829

御坂デイサービスは、御坂西小学校の近くにあり、年に1回3月頃に小学生が来て、歌や大きな紙芝居等を通して楽しく交流をしています。目標や季節ごとの壁紙をみんなで助け合いながら、スタッフと一緒に制作をしています。

6月は塗り絵を楽しく塗っています。

今年の目標



利用者全員で力を合わせて作りました！



利用者が毎日充実した日々を過ごせるように支援することをモットーにしています！



管理者
石原さん



生活相談員
大勝さん

記者のひとりごと

“利用者さんがいかに楽しく過ごせるか”スタッフさんが常に工夫していることに驚きました。

詳しくはコチラ

笛吹 社協

検索

次回も通所介護事業所をレポートします！お楽しみに！



～市内で暮らす障害をお持ちの方を支えます～

障害者地域活動支援センター「ふえふき」通信

おこな 家事教室レポート



支援センターの
小林真里奈です。
今回は私が担当している
「家事教室」を紹介します。
今回は麦とろ御飯と冷汁。



メニューは皆さんが決めて、
買い物も皆さんと行います。
この日は男性参加者が多く、
女性はただ一人。



皆さんが自宅
でも出来るよう
に、特別な
調味料や料理法を使わずに出来るように考えています。
レシピはメンバーさんが持ち帰り、次回の家事教室に
は自宅で料理が出来たかを確認し合います。

完成!



出来上がったら
皆さんと試食会。
今日もおいしく
出来ました。

家事教室で一番
大事な事は、
メンバーさんが自分の意思で行える
ようにしていくことです。その
ためにも、私たちは一人ひとりの
状態に合わせて活動しています。

次回は細作業をレポートします。お楽しみに!

お知らせ

震災の影響で延期されていた以下の事業を下記のように実施することになりました。



① 朗読奉仕員養成講座 [全12回] 定員20名 (定員になり締め切りとなります)

地域で暮らしている視覚障がいの方に、様々な情報を朗読により提供する朗読奉仕員の養成講座を開催します。

【日 程】平成23年9月1日(木)～平成23年12月1日(木)

【時 間】19:30～21:00 【場 所】あぐり情報ステーション

【対象者】朗読に興味がある笛吹市在住の方、または笛吹市在勤の方で声の広報活動に協力していただける方

【講 師】有泉春枝 氏



② 手話奉仕員養成講座〈入門講座〉 [全24回] 定員20名

(定員になり次第締め切りとなります)

手話を楽しみながら学べる講座を開催いたします。

【日 程】平成23年9月8日(木)～平成24年3月15日(木)

【時 間】19:30～21:00 【場 所】あぐり情報ステーション

【対象者】手話に興味がある笛吹市在住の方、笛吹市在勤の方、学生の方で手話に興味がある方

【講 師】聴覚障害者講師、手話通訳者



③ 障がい者社会見学バス

【日 程】平成23年9月29日(木)
平成23年10月8日(土)

【時 間】未定

【場 所】行き先は東京方面



④ ハートランドふえふき

秋に開催する計画を立てています。



適時、HPで告知いたします。
詳細な情報が必要な方は直接支援センターに連絡してください。

●お問い合わせ

社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会

障害者地域活動支援センター「ふえふき」

TEL 055-263-1777

訂正とお詫び

「かけはし」5月号の訂正がございましたことをお詫び申し上げます。

表紙 協同募金⇒共同募金
6頁 平成22年4月11日現在⇒平成23年4月11日現在

7頁 本所 甲府ダイキンサービス⇒甲府キンダイサービス
7頁 御坂 朝カムイリゾート開発⇒朝カムイ